

今こそ家族で
話しあおう!!

これからネットと向き合うために ～家庭のガイドライン～

ネット社会も実社会と同じくコミュニケーション能力が大切です。

想像・創造力の豊かな子どもに!



学校や家庭や地域で、家族や友人とふれあいながら頭や体を動かして遊んだり、本を読んだりすることで、想像力や創造性が養われます。

相手の気持ちに気づく子どもに!



相手はどう感じるか・どう思うか、相手の立場になって考える習慣をつけることが大切です。

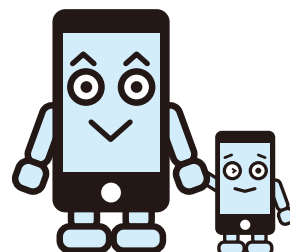
基本

保護者が子どもの手本になること!

子どもは保護者(あなた)の鏡です。良いことも悪いこともあなたの真似をします。

次のことに取り組みましょう! そして今後も続けていきましょう!!

- ◎なぜネット機器を持つのかを子どもと話し合い、それを持つ目的をはっきりさせましょう。
- ◎なぜルールが必要なのかを子どもと話し合い、一緒にルールを作りましょう。
- ◎子どもと一緒に、ネット社会の中の危険に気づく力を育みましょう。
- ◎保護者がネット社会を学ぶとともに、その責任を自覚しましょう。
- ◎保護者は、子どもの変化(SOS)を見逃さないようにしましょう。



最後に

～ 直接会って話すことの大切さに気づくこと ～

「大事なことは、ネット(文字)ではなく直接会って伝えること」